

会 告

令和4年度定時総会、春季講演会およびオンライン地質見学会を以下の要領で開催いたします。

記

開催方法：

本年度は、実地開催とオンライン配信を組み合わせたハイブリッド開催を予定しており、実地開催会場にご参加頂くことも、オンラインにてご参加頂くことも可能です。

オンラインでは、リアルタイム（ライブ）およびオンデマンド（配信期間2週間程度）にて配信します。

実地開催会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（会場案内図別掲）

東京都渋谷区代々木神園町3-1

最寄り駅 小田急線 参宮橋駅 徒歩7分

オンライン：ライブ配信、オンデマンド配信は後日アクセス先リンクを参加者のみにお知らせ

参加費：

定時総会（表彰・特別講演を含む）は無料です。

ただし、会場費用に加えてオンライン配信費用等がかかる事から、春季講演会（個人講演・シンポジウム）は、一般会員（名誉会員・特別会員・正会員・賛助会員）2,000円

学生会員（非会員の学生を含む）無料

非会員 5,000円

オンライン地質見学会は、

一般 2,000円

学生 1,000円

を徴収させていただきます。

皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

日 程：

第1日 6月7日（火）

1. 総 会 13:30～15:00 議題は後日発表

2. 表 彰 第66回石油技術協会賞

3. 特別講演 15:30～17:10

1) 15:30～16:20（講演40分+質疑応答10分）

「CCS・CCUSに係るファインナスの動向と炭素クレジット」

株式会社三菱総合研究所 サステナビリティ本部 気候変動ソリューショングループ

主任研究員 新地 菊子氏

2) 16:20～17:10（講演40分+質疑応答10分）

「CO₂地中貯留技術 事例集」

公益財団法人 地球環境産業技術研究機構

CO₂貯留研究グループリーダー 薛自求 氏

懇親会は新型コロナウイルス感染拡大予防により開催致しません。

第2日 6月8日 (水)

1. 春季講演会 (シンポジウム講演・個人講演)

地質探鉱部門シンポジウム講演
作井部門シンポジウム講演
開発生産部門個人講演
HSE 部門個人講演

第3日 6月9日 (木)

1. 春季講演会

開発生産部門シンポジウム講演
地質探鉱部門個人講演
作井部門個人講演

技術委員会シンポジウムテーマ

- ①地質探鉱部門・・・「上流事業の強靭化・脱炭素化—地質・探鉱技術適用の取り組み—」
- ②作井部門・・・「坑井技術者から次世代に向けたメッセージ」
- ③開発生産部門・・・「石油ガス開発技術の在り方を考える Part 2～カーボンニュートラルを見据えて～」

第4日 6月10日 (金) 見学会

Aコース (オンライン地質巡検) : 「北海道東部根室地域の上部白亜系～古第三系根室層群の堆積環境と深海成重力流堆積物」

Bコース (施設見学) : 新型コロナウイルス感染拡大予防により開催致しません。

なお、定時総会・春季講演会・オンライン地質見学会の詳細については、後日、石油技術協会のホームページに掲載する予定ですので、ご覧ください。

総会・特別講演会

会 場	カルチャー棟 小ホール (1階)				
6月7日 (火)	13:30～ 総会 特別講演会				

会 場	カルチャー棟 小ホール (1階)	センター棟 101号室	センター棟 102号室	センター棟 416号室	センター棟 402号室
6月8日 (水)	9:00～16:55 地質探鉱 シンポジウム	9:00～17:00 作井 シンポジウム	9:00～17:20 開発生産 個人講演	9:00～17:20 開発生産 個人講演	9:00～16:45 HSE 個人講演

会 場	カルチャー棟 小ホール (1階)	センター棟 101号室	センター棟 102号室	センター棟 402号室	センター棟 416号室
6月9日 (木)	9:00～17:00 開発生産 シンポジウム	9:00～16:50 地質探鉱 個人講演	9:00～16:30 地質探鉱 個人講演	地質探鉱 ポスター発表 コアタイム：13:00～13:30	9:00～16:30 作井 個人講演

* 事務局控室 503号室

会場案内図



交通案内

◆電車でお越しの場合

小田急線 参宮橋駅下車 徒歩約7分

地下鉄千代田線 代々木公園駅下車（代々木公園方面4番出口） 徒歩約10分

◆バスでお越しの場合

新宿駅西口（16番）より 運行系統「宿51 渋谷駅行」

代々木5丁目停留所下車 徒歩約1分

渋谷駅西口（40番）より 運行系統「宿51 新宿駅西口行」

代々木5丁目停留所下車 徒歩約1分

以上